

# 令和4年度 事業報告書

社会福祉法人天宗社会福祉事業会  
理事長 土井 加津人

令和4年度における当法人・各施設の事業概要を下記にご報告致します。

新型コロナウイルスの対応も4年目となり、マスク着用、手指消毒、手洗い、うがいも常態化し、終息の見えない中で十分な保育活動や福祉サービスが出来なかった。保育所の園児数が減少し、収入減となった。老人デイサービスも利用者が減少し、厳しい経営状況は変わらない。このような状況で有っても、保育の質の向上や利用者サービスの向上を目指して各施設の安定した運営努力をうながしたが、施設の修繕等も増える傾向となった。老人を対象とした事業も乱立状態となっているが、地域に密着した施設として、さらに運営努力を促し、生き残れる施設として、職員一同サービスに努めた。

## 1. 法人全体事業運営

法人設立62年を経過した中で、現在保育所6カ所デイサービスセンター2カ所の経営をおこなっている。

東住吉区・平野区・河内長野市清見台において待機児童は無く、乳幼児の数も減少傾向にあり、昨年度より園児数は年間延373名（月平均31名）、職員は153名（月平均12.7名）減少した。園児数が保育所の利用定員に達しないため、定員確保のため途中入園を積極的に受け入れる方法をとった。

令和4年度で保育園の卒園児数は合計で17,501名（昨年度より206名増加）となった。

各園が保育の向上を通して園児確保を図り、安定した経営の出来るよう、又、建物保持のため施設整備資金の積み立て等自己資金の保有の必要性のため、各園で個々での強化を引き続き要請した。

デイサービスセンター利用者は新型コロナウイルス感染症対策で利用控えがあり、元の基準数に戻っていない状況である。又コロナ感染症対策で三密を回避するため積極的に利用者増に向けて活動することは控えざるを得ず、感染防止に努めた。デイサービス数は年間延896名（月平均74.7名）、ケアマネ対応数は延48名（月平均4名）、ランチ介護支援相談数延355件（月平均29.6件）減少、訪問介護利用件数は年間延299件（月平均24.9件）、増加した。昨年度より、減少事業が多く出た。他介護施設との競合があるため、利用者ニーズに合った施設運営をはかり、利用者の増加をはかるべく、施設のPRをはかった。

新型コロナウイルスの為延期となっていた大阪市の法人監査・保育所監査が実施された。又税務署の源泉所得税監査、社会保険事務所の社会保険加入調査、高齢・障害・求職者雇用機構の障害者雇用調査、労働局電子申請講習など、多くの監査があった。

## 2. 施設別事業運営

法人の理念である人間尊重と社会正義に満ちた人間育成と行き届いたサービス提供を基本として、各施設での目標を立て、質の向上をはかり園児の確保や利用者の確保に努力した。

### ○天宗瓜破園

乳児保育、特別支援（障がい児）保育、延長保育（7時～19時30分）、体調不良児への看護を実施した。乳幼児期の学校教育・保育を統合的に提供する保育課程の編成と実践を心がけた。養護と教育を不可分一体のものとしての保育の展開を実践した。育児相談支援実施。保護者支援を実施。子どもの「育ち」を「育てる」ため、保育の実施内容の保管に努めた。（ビデオ、写真、書面の記録）。園児の絵画も今年も外部の絵画展も2件（全国教育美術展、世界児童画展）に出品し、例年とおり多くの賞を受賞した。

卒園児の進学小学校に入学祝電と共に保育所児童指導要録を送付した。

新型コロナウイルスの影響下で中止していた敬老の集いも秋まつりと同時開催という形で再開、また展示のみにしていた製作展も保育参観として再開し、年間の行事を通して保護者に園での活動の様子を見て頂くと共にこども達の成長を喜びあい確認した。

不審者侵入防止の為門扉のオートロック化と交通事故防止のため、登園、降園時に保育士交替で門前に立ち、園児と保護者を迎え初期間診を行うとともに、津波を想定した避難訓練の実施や不審者対応訓練を実施し、園児の安全をはかった。

給食も栄養豊富な献立とし、定期的に和歌山の農協に買出しに行き、毎日、新鮮な果実を提供した。

職員の資質向上については、キャリアアップ研修の受講に努めた。

また、保護者からの雑費徴収について、今まで収納袋での徴収であったが、職員の負担軽減や金銭トラブルを避ける等効率化を図るため、ゆうちょ銀行による自動振替へと変更した。

### ○天宗瓜破東園

乳児保育、特別支援（障がい児）保育、延長保育（18時半～19時半）を実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康観察表にて園児・職員ともに毎日健康観察を実施。給食時、担任は園児と離れて食事を摂り、3～5歳児は飛沫防止のため各テーブルに衝立を設置し、黙食を徹底した。

令和4年度より、ICTシステム「ルクミー」、キャッシュレス決済システム「エンペイ」を導入した。紙の連絡帳は廃止し、スマートフォンアプリを活用して連絡帳はアプリでやりとりを行うようにした。保護者からの欠席連絡もアプリを通してスムーズに行うことができた。手紙はアプリで送ることで80%のペーパーレス化を実現できた。キャッシュレス決済システム「エンペイ」を使って、特別指導料や用品代などの請求をLINEに送り、保護者がクレジットカードやコンビニ払いなどの決済方法を選択して支払いできるようにしたことにより、現金の扱いがなくなり事務の負担が軽減した。

誕生会の催しは事前に動画撮影したものを誕生会当日に youtube で配信して、全クラスのパソコンで鑑賞した。保育参観は平日に参加人数を制限して複数回に分けて実施。また朝の会や給食の様子は vimeo を活用してパスワード付き動画配信を実施。新型コロナウイルス感染が 7～8 月にかけて、園児や職員間で拡大し、7 月に予定していた年長児のお泊まり保育は 9 月に、夏まつりは 11 月に延期した。運動会は小学校を借りて人数制限しながら 2 部制で行った。子育て支援事業として 12～2 月に園庭開放を行った。

保育士が主体的に学ぶことを目的とした園内研修を月 3 回実施。1 月にはグループごとに研究テーマを決めて発表会を実施。年 2 回自己評価を行い、自己評価返却時に副主任との面談を行った。ユニファ株式会社のスマート園プロジェクトに参加し、オンラインで他園との交流や当園の園内研修事例を発表した。

卒園児の保育所児童要録を就学先の小学校に入学祝い文とともに送付した。

### ○天宗長吉園

乳児保育、延長保育（7 時～19 時）、特別支援（障がい児）保育を実施した。令和 4 年度も新型コロナウイルス感染症拡大のため様々な制約がある中で、誕生日会やお楽しみ会は出来るだけ他学年と交流できるようにした。運動会は幼児クラスのみではあるが、3 年ぶりに小学校の運動場をお借りして行い、子ども達の成長ぶりがうかがえる 1 日であった。給食に関して、卵アレルギー児が多いため、年度途中から卵はおやつ含め使用しないようにし、卵アレルギー対応児は通常児と共に食事をとれるよう配慮した。（他、乳、小麦などのアレルギー児は従来通り別テーブルにて喫食）

特別支援保育に関しては、子どもだけでなく保護者に対してもフォローし、関係機関と連携し療育につながるよう努めた。他にも配慮が必要な子ども達に関しては、全職員で共有しフォローするよう努めた。

職員のキャリアアップ研修に関しては該当保育士の研修が 80%ほど終了した。他、外部研修、園内研修を積極的に行い保育士の資質向上に努めた。

安全対策としては、従来通り監視カメラ等、セコムによる防犯セキュリティを使用し、訪問者はカメラ、インターホンで確認後、門扉の開錠を実施。登降園時は、職員とシルバー人材センターからの派遣職員が門前の安全確認を行った。又、自動車での送迎が非常に多いため、園専用の貸駐車場を借り、安全に送迎できるよう保護者に注意喚起を行った。通園バスは乗車人数が少ないため、令和 5 年 3 月末をもって廃棄。

情報公開として、ホームページで行事や日常生活の様子を公開した。子育て支援事業に関しては、園庭開放・保育園体験など募集を再開したが、感染拡大の影響で参加者がほとんどいなかった。

卒園児の情報を各小学校と共有し、保育所保育要録を祝い文と共に送付した。

### ○天宗東住吉園

乳児保育、特別支援（障がい児）保育、延長保育を行った。地域子育て支援事業のセンター園として、就園前乳幼児を受け入れ園庭開放や育児相談並びにベビーマッサージ等を実

施し、子育て家庭への援助を行った。

気になる子どもへの関わりや虐待への早期発見や支援に努めケース会議にも出席し、区の子育て支援室、保健師等と連携を図ることも出来た。

警備員による登降園時の見守りや看護師による乳幼児の健康管理、感染症予防、アレルギー食の誤食防止指導、手指の手洗い指導も行った。食育の面では芋ほりを体験し食べる事、生きる事への喜びや感謝の気持ちを育んだ。各大学、短期大学の保育実習を受け入れた。又、卒園児の保育所児童要録を就学先の小学校に入学祝い文とともに送付した。

職員研修では、施設内人権啓発研修や感染症対策研修も実施した。

### ○天宗清見台園

乳児保育（産休明け受け入れ）、延長保育（7時～19時）、特別支援（障がい児）保育、園庭開放、育児相談等の子育て支援事業、一時保育事業を実施（自主事業）した。

特別保育として、英会話・茶道・そろばん教室を無償で導入した。年長児対象に鼓笛演技（運動会）や器楽・和太鼓演技（ひなまつり発表会）を披露した。

地域の高齢者や児童、卒園児を園行事(夏祭り・運動会)に招き、在園児との交流を図った。

職員への人権研修(園内)を通じて、人権意識の高揚を図った。

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、保育参観・夏祭り・運動会・ひなまつり発表会等の予定していた年間行事を実施した。

卒園児の入学先小学校宛に入学式のお祝いと保育所児童保育要録を送付した。大学・短大生の保育実習の受け入れをおこなった。

地元の川上地区まちづくり協議会の活動（じゃが芋・さつま芋堀り）に協力し、地域の方との世代間交流を図った。

### ○大阪市立矢田第三保育所

大阪市より運営委託を受けて11年目が過ぎた。乳児保育・延長保育(7時30分～19時30分)・特別支援（障がい児）保育・子育て相談を実施。

地域交流の一貫として、矢田小学校区教育協議会による新聞の発行に参加し連携を深めた。支援の必要な家庭については、関係機関と連携をとりながらケース会議を行い、療育施設との連携等、保護者や子ども達に寄り添う支援が出来た。

2年間中止していた全所児が集う「お楽しみデー」や保育参観は感染予防を徹底した中行い、運動会・発表会は参加人数を制限し、安全に開催する事が出来た。

食育計画に基づき、野菜を育て収穫し、クッキングや管理栄養士による栄養のお話、年長児に向けての「魚の解体ショー」等、子ども達にとって良い体験ができた。

新型コロナウイルス感染が8月～9月にかけて、所児や職員間で拡大し、臨時休所が出来ない状態の中、通常保育を続ける困難さを感じた。

今年度は小学校の入学体験の招待があり、就学前の子ども達に期待感を持たせる事が出来た。入学予定の小学校の先生方に様子を見て頂き、引継ぎを行い、保育所児童要録をお祝い文と共に届けた。

### ○老人デイサービス瓜破西地域在宅サービスステーション「てんそう苑」

デイサービスセンターは月～土まで毎日開苑(祝日も開苑)し、利用者の便宜を図った。利用者の個別機能訓練を実施。またDAMを活用し体操や脳トレなど機能向上への取り組みを行い機能維持を図った。新型コロナ対策を行いながら徐々に外出行事を再開させ、平野デイサービスとの交流も再開したが外食、遠足などの活動は自粛した。介護保険による居宅介護支援事業実施。訪問介護事業は日曜・祝日も実施した。又総合支援費における居宅介護事業は三障害(身体、知的、精神)に対応した。ヘルパー不足に対応するべくコミュニケーションに力を入れ業務による心身のストレス緩和に努めた。今後も職員の若返りを図りながら、職員の定着につとめ利用者ニーズに対応できるようにしたい。地域包括支援総合相談窓口(ブランチ)を設置し、常勤専従職員を配置し、地域との連携を図り実態把握を行った。地域包括支援センターと連携を図り困難ケース対応を行い一定の成果を挙げた。又地域包括支援センターと協働し、地域ケア会議を開催し虐待の対応や地域ネットワークづくりに取り組んだ。

### ○老人デイサービス 平野地域在宅サービスステーション

平野中学校の校庭の南東 500 m<sup>2</sup>を大阪市より有償借り入れ(28年度より)により施設を開設し19年を経た。地域の総合相談窓口(ブランチ)として、常勤専従職員を配置し、地域からの相談に応じた。また、関係機関と連携を図り一定の成果を挙げ地域のよろず相談所としての機能を果たした。デイサービスでは理学療法士の常勤配置により、利用者の身体機能向上に資するよう機能訓練等を実施した。新型コロナウイルス感染による利用等の自粛により、利用者が減り、施設においても感染予防対策を徹底して行った。その中でも楽しみをもって活動に参加できるよう施設内にて取り組みを行い、利用者のニーズに対応できるよう努めた。

訪問介護では常勤2名配置し適正な人員確保に努め、在宅利用者の生活支援等に充実を図った。

居宅介護支援において主任介護支援専門員を配置し、困難ケースや福祉対応等あらゆる相談に応じ、対応に当たった。

# 令和4年度事業概要説明書

法人の名称 社会福祉法人 天宗社会福祉事業会

法人ホームページアドレス <https://tenso.or.jp>

E-mail [tenso@tenso.or.jp](mailto:tenso@tenso.or.jp)

TEL 06-6701-0007

所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番12号 FAX 06-7509-2983

事業の種類 (1)第2種社会福祉事業 (イ) 保育所の経営 (ロ) 老人デイサービスセンターの経営  
(ハ) 老人介護支援センターの経営 (ニ) 老人居宅介護事業の経営 (ホ) 障害福祉サービス事業の  
経営 (ヘ) 地域子育て支援拠点事業の経営 (ト) 病児保育(体調不良児)事業の経営  
(2) 公益事業 (イ) 居宅介護支援事業 (ロ) 地域総合相談窓口(ブランチ)事業  
(3) 収益事業 (イ) 駐車場等及び空室賃貸業 (ロ) 保育用品販売事業

## 施設の概要 基本財産部分(1~9)

### (1) 法人本部

敷地部分 天宗瓜破園 所属

建物延面積 2082 m<sup>2</sup>

建物の構造 鉄筋コンクリート造5階建1階部分のうち74 m<sup>2</sup>、2階部分のうち607 m<sup>2</sup> 3階~5階  
部分1401 m<sup>2</sup>

### (2) 施設名 保育所 天宗瓜破園

ホームページ <https://tenso-uriwari.org>

E-mail [tensou.uriwarien@gmail.com](mailto:tensou.uriwarien@gmail.com)

所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番12号

認可年月日 昭和39年3月1日 開始年月日 昭和39年4月1日

施設長名 土井加津人 TEL 06-6701-0008 FAX 06-6760-7500

認可定員・利用定員 264名(0歳10一歳36二歳48三歳54四歳58五歳58)

卒園児童数 累計 5,313名(51名)

(イ) 東館

敷地の面積 1302 m<sup>2</sup> 建物延面積 928 m<sup>2</sup>

建物の構造 鉄筋コンクリート造4階建1棟 928 m<sup>2</sup>

乳児室、保育室、講堂、事務室、保育士室、医務室、倉庫、階段、便所他

(ロ) 西館

敷地の面積 1088 m<sup>2</sup> 建物延面積 593 m<sup>2</sup>

建物の構造 鉄筋コンクリート造5階建1階部分の内 391 m<sup>2</sup>

乳児室、保育室、講堂、事務室、会議室、医務室、倉庫、階段、便所他

建物の構造 鉄筋コンクリート造地下1階付き2階建1棟 202 m<sup>2</sup>(調理室、調理事務室と倉庫)、

その他 第2運動場 661 m<sup>2</sup>

### (3) 施設名 保育所 天宗瓜破東園

ホームページ [www.tensou-uriwari2.ed.jp](http://www.tensou-uriwari2.ed.jp)

E-mail [tenuri2@io.ocn.ne.jp](mailto:tenuri2@io.ocn.ne.jp)

所在地 〒547-0022 大阪市平野区瓜破東2丁目2番53号  
認可年月日 昭和44年3月31日(平成20年4月1日 園名変更)  
開始年月日 昭和44年4月1日 TEL 06-6708-3167 FAX 06-6708-3193  
施設長名 土井 温子  
認可定員 280名(0歳18一歳38二歳51三歳54四歳59五歳60)  
利用定員 260名(0歳18位地裁38二歳42三歳54四歳54位歳54)  
卒園児童数 累計 4,292名(44名)  
園舎(平成29年3月31日全面建替)  
敷地の面積 1403㎡ 建物延面積 1999㎡  
建物の構造 鉄筋コンクリート造3階建て1棟  
乳児室、保育室、多目的ホール(講堂)、事務室、保母室、保健室、子育て支援室  
給食室、エレベーター、屋外テラス、プール、園児トイレ、誰でもトイレ、倉庫、階段  
ダムウエーダー等

#### (4) 施設名 保育園 天宗長吉園

ホームページ [www.tensou-nagayoshi.ed.jp/](http://www.tensou-nagayoshi.ed.jp/)

E-mail [tensou-nagayoshi@gaea.ocn.ne.jp](mailto:tensou-nagayoshi@gaea.ocn.ne.jp) (施設用)

[info@tensou-nagayoshi.ed.jp](mailto:info@tensou-nagayoshi.ed.jp) (一般公開用)

所在地 〒547-0016 大阪市平野区長吉長原4丁目10番34号  
認可年月日 昭和48年3月31日 TEL 06-6707-8216 FAX 06-6708-1611  
開始年月日 昭和48年4月1日(平成16年4月1日 園名変更)  
施設長 西村 一恵  
認可定員 273名(0歳15一歳36二歳48三歳58四歳58五歳58)  
利用定員 273名(0歳15一歳36二歳48三歳58四歳58五歳58)  
卒園児童数 累計 4,597名(55名)

(イ) 本館

敷地の面積 1330㎡ 建物延面積 1213㎡  
建物の構造 鉄筋コンクリート造4階建1棟 1213㎡

保育室、講堂、事務室、調理室、医務室、便所 他

(ロ) 別館(乳児棟)

所在地 大阪市平野区長吉長原4丁目10番34号  
建築年月日 昭和54年5月30日 平成13年3月内部改造

敷地の面積 442㎡ 建物延面積 691㎡  
建物の構造 鉄筋コンクリート造4階建1棟 691㎡

事務室、調乳室、沐浴室、便所、乳児室、運動室、他

#### (5) 施設名 保育所 天宗東住吉園

ホームページ [www.tenso-higashisumiyoshi.ed.jp](http://www.tenso-higashisumiyoshi.ed.jp)

E-mail [mail@tenso-higashisumiyoshi.ed.jp](mailto:mail@tenso-higashisumiyoshi.ed.jp)

所在地 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田2丁目12番21号

認可年月日 昭和50年4月1日 TEL 06-6797-0700 FAX 06-6797-0753  
開始年月日 昭和50年4月1日  
施設長 土井 憲之  
認可定員 222名(零歳11一歳30二歳37三歳44四歳50五歳50)  
利用定員 150名(零歳10一歳24二歳26三歳30四歳30五歳30)  
卒園児童数 累計 2、553名(29名)  
敷地の面積 1359㎡ 建物延面積 1545㎡  
建物の構造 鉄筋コンクリート造4階建1棟 1546㎡  
乳児室、保育室、講堂、事務室、調理室、便所 他

**(6) 施設名 保育所 天宗清見台園**

E-mail [tenso@orion.ocn.ne.jp](mailto:tenso@orion.ocn.ne.jp)  
所在地 〒586-0043 大阪府河内長野市清見台1丁目14番1号  
認可年月日 平成元年3月31日 TEL 0721-65-6518 FAX 0721-65-6528  
開始年月日 平成元年4月1日  
施設長 土井 登茂子  
認可定員・利用定員 90名・50名(0歳4一歳6二歳10三歳10四歳10五歳10)  
卒園児童数 累計 520名(6名)  
敷地の面積 1578㎡ 建物延面積 732㎡(2棟)  
建物の構造 (1) 鉄筋コンクリート造2階建1棟 693㎡  
乳児室、保育室、遊戯室、事務室、調理室、便所 他  
(2) 木造ストレート葺2階建1棟39㎡ 相談室、多目的室

**(7) 施設名 保育所 大阪市立 矢田第三保育所**

E-mail [yatadai3@topaz.ocn.ne.jp](mailto:yatadai3@topaz.ocn.ne.jp)  
所在地 大阪市東住吉区矢田2丁目11番18号  
認可年月日 昭和47年6月1日 TEL・FAX 06-6699-9869  
開始年月日(委託) 平成24年4月1日  
施設長 三谷 好子  
認可定員 116名(0歳7一歳14二歳16三歳25四歳27五歳27)  
利用定員 90名(0歳6一歳13二歳16三歳18四歳17五歳20)  
卒園児童数 累計 226名(21名)(委託以後)  
敷地の面積(大阪市所有) 991㎡ 建物延面積 382㎡  
建物の構造(大阪市所有) 鉄筋コンクリート造2階建1棟 382㎡  
乳児室、保育室、事務室、調理室、便所 他

**(8) 施設名 瓜破西地域在宅サービスステーション てんそう苑**

老人福祉法による老人デイサービスセンターB型及び老人介護支援センター  
介護保険法による老人通所介護(介護予防)事業、訪問介護(介護予防)事業  
居宅介護支援(ケアマネ)事業  
障害者総合支援法による障害者等訪問介護事業



ホームページ <https://tenso.or.jp>

E-mail [tensouen1234@poem.ocn.ne.jp](mailto:tensouen1234@poem.ocn.ne.jp)

所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番10号

認可年月日 平成10年3月1日 TEL 06-6703-9712 FAX 06-6703-9713

開始年月日 平成10年3月26日（介護保険事業H12.4.1）

施設長 中塚 志保

通所定員 1日30名

敷地の面積 285㎡ 建物延面積 718㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造3階建1棟718㎡

相談室、デイルーム、事務室、浴室、厨房、介護教室他

#### (9) 施設名 平野地域在宅サービスステーション

老人福祉法による老人デイサービスセンターB型及び老人介護支援センター  
介護保険法による老人通所介護（介護予防）事業、訪問介護（介護予防）事業  
居宅介護支援（ケアマネ）事業

ホームページ <https://tenso.or.jp>

E-mail [hiranokyotaku@gmail.com](mailto:hiranokyotaku@gmail.com)

所在地 〒547-0034 大阪市平野区背戸口1丁目16番30号

認可年月日 平成16年3月22日 TEL 06-6797-0032 FAX 06-6797-0093

開始年月日 平成16年4月1日

施設長 土井 耕之介

通所定員 1日25名

敷地の面積 500㎡（大阪市所有地）（有償借地） 建物延面積 580㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造3階建1棟580㎡

相談室、事務室、会議室、厨房、機器展示スペース、デイルーム（食堂・機能訓練室）、静養室、浴室等

(10) 法人本部 その他の財産 土地の面積 6件合計 855㎡

建物延面積1件 58㎡の14分の1

(11) 法人本部 収益部分 土地の面積 5件合計 429㎡ 建物延面積4件 550㎡

## 5、施設 の 沿革

昭和35年 3月26日 社会福祉法人天宗保育園の設立認可を受ける。

昭和35年 4月 1日 保育所天宗保育園（天宗長吉園）の設置認可を大阪市長より受け定員60名にて開園する。

昭和39年 3月 1日 保育所天宗保育園瓜破園（天宗瓜破園）の設置認可を大阪市長より受け定員60名にて開園する。

昭和39年 4月29日 優秀法人として天皇陛下より表彰され、御下賜金を受ける。

昭和42年11月 1日 天宗長吉園の定員60名を80名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。

昭和44年 3月31日 昭和43年度日本自転車振興会の補助金を受け天宗第二瓜破園の設置認可を大

阪市長より受け定員 90 名にて開園する。

昭和 45 年 8 月 31 日 天宗学園の敷地拡張 595 m<sup>2</sup>の隣接地取得。

昭和 46 年 3 月 22 日 第二瓜破園東側隣接地 161 m<sup>2</sup>を給食センター用地として購入

昭和 46 年 3 月 31 日 天宗第二瓜破園園舎 375 m<sup>2</sup>増設し定員 90 名を 150 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。

昭和 46 年 7 月 25 日 社会福祉法人天宗保育園を社会福祉法人天宗社会福祉事業会と改称する。

昭和 46 年 10 月 5 日 天宗第二長吉園新設のため敷地 992 m<sup>2</sup>取得する。

昭和 47 年 3 月 31 日 天宗瓜破園園舎 453 m<sup>2</sup>増設し定員 90 名を 150 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。

昭和 47 年 3 月 31 日 天宗第二瓜破園園舎 245 m<sup>2</sup>増設し定員 150 名を 200 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。

昭和 47 年 4 月 1 日 第二瓜破園隣接地に寄宿舎及び給食センターを建設し合同給食開始

昭和 48 年 3 月 31 日 昭和 47 年度日本船舶振興会の補助金を受け天宗第二長吉園の設置認可を大阪市長より受け定員 150 名にて開園する。

昭和 49 年 3 月 31 日 昭和 48 年度日本船舶振興会の補助金を受け天宗瓜破園の園舎を増設し定員 150 名を 250 名に増員して大阪市長の認可を受ける。

昭和 50 年 4 月 1 日 昭和 49 年度日本自転車振興会の補助金を受け天宗東住吉園の設置認可を大阪市長より受け定員 175 名にて開園する。

昭和 50 年 5 月 1 日 昭和 50 年度日本船舶振興会の第一回補助金を受け保母養成施設天宗保育学院の建設を開始する。

昭和 51 年 4 月 1 日 昭和 50 年度に引き続き日本船舶振興会の第 2 回補助金を受け保母養成施設天宗保育学院の建設を完成する。

昭和 52 年 4 月 1 日 保母養成施設天宗保育学院定員 1 部 100 名 2 部 150 名の認可を受け開校する。

昭和 52 年 4 月 1 日 天宗保育学院の建物 1 階部分に天宗瓜破園の園舎を増設したので、定員 250 名を 314 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける

昭和 54 年 4 月 1 日 天宗東住吉園園舎 785 m<sup>2</sup>増設し定員 175 名を 310 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。

昭和 54 年 6 月 20 日 昭和 53 年度日本船舶振興会の補助金を受け保母養成付属施設天宗保育学園学生寮を建設する。

昭和 55 年 4 月 1 日 保母養成施設天宗保育学院に大阪府知事より専修学校の認可を受け、同時に名称を天宗保育専門学校と改称する。

昭和 55 年 4 月 1 日 天宗長吉園の借地返還請求により大阪市長の許可を受け天宗長吉園を廃園する。

昭和 55 年 4 月 1 日 天宗長吉園（定員 80 名）の廃園により天宗第二長吉園の定員 150 名を 230 名に増員変更し大阪市長の認可を受ける。

昭和 58 年 9 月 10 日 大阪府河内長野市清見台の清見台団地内に保育所用地 1577 m<sup>2</sup>を購入する。

昭和 59 年 10 月 25 日 天宗瓜破園の菜園用地及び自転車置き場用地として 259 m<sup>2</sup>の土地を購入する。

昭和 59 年 12 月 25 日 天宗瓜破園の第 2 運動場用地として 661 m<sup>2</sup>の土地を購入する。

昭和60年	4月	1日	天宗保育専門学校の1部(昼間部)保育科を保育・社会福祉主事科に変更し厚生大臣より保母と共に社会福祉主事の養成の認可を受ける。
昭和62年	5月20日		天宗瓜破園の菜園用地として120㎡の土地を購入する。
平成元年	4月	1日	昭和63年度国庫補助金を受け天宗清見台園の設置認可を大阪府知事より受け定員60名にて開園する。
平成2年	4月	1日	天宗保育専門学校に介護福祉士養成の為、介護福祉科の設置認可を厚生大臣より受け定員30名にて養成開始
平成3年	3月31日		天宗保育専門学校第2部保育科を廃止
平成3年	4月	1日	天宗保育専門学校の校名を養成内容にふさわしく天宗社会福祉専門学校と変更する。
平成3年	4月	1日	天宗第二瓜破園乳児室改造により定員変更(内訳変更)
平成4年	4月	1日	天宗東住吉園の定員変更減(310→262)
平成4年	4月	1日	天宗東住吉園一時保育事業開始
平成10年	2月	1日	天宗清見台デイサービスセンター事業開始(保育所天宗清見台園に付属の事業)
平成10年	3月	1日	瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑を新築し老人通所事業を開設する。(瓜破西中学校下型の単独施設)
平成12年	4月	1日	介護保険法成立により瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑、天宗清見台デイサービスセンターを介護保険適用事業所として認定される
平成12年	4月	1日	瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑・に訪問介護事業を追加する。
平成13年	4月	1日	平成12年度少子化対策臨時特例交付金を受け天宗社会福祉専門学校寮の建物を天宗第二長吉園の乳児棟に改造し乳児の定員増を実施。
平成13年	4月	1日	平成12年度少子化対策臨時特例交付金を受け廃止した給食センター部分(1階)を第二瓜破園の乳児室に改造し乳児の定員増を実施する。
平成13年	12月31日		天宗清見台デイサービスセンター 事業休止する。
平成14年	3月31日		平成13年度日本財団の補助金を受け(天宗社会福祉専門学校1階天宗瓜破園保育室耐震工事を完了
平成14年	3月31日		天宗社会福祉専門学校1階事務室・校長室耐震工事、玄関改造工事完了
平成15年	3月31日		天宗瓜破園旧館1階耐震工事を完了(自己資金)
平成15年	3月31日		天宗清見台デイサービスセンター 事業廃止
平成15年	4月	1日	河内長野市補助金を受け天宗清見台デイサービスセンター室を保育室に改修し天宗清見台園の定員60名を90名に変更する。
平成15年	4月	1日	平成14年度大阪市乳児保育促進整備補助金を受け給食センターの居宅棟2階部分を第二瓜破園の保育室に改造し定員230名を260名に変更する。西側隣接保育棟2階と接続する。
平成16年	4月	1日	天宗第二長吉園を天宗長吉園に施設名変更する。
平成16年	4月	1日	大阪市立平野中学校南東角地を借地し平野地域在宅サービスステーションを

			新築し老人通所介護事業（定員25名）を開始（平野中学校下単独施設）
平成16年	5月	1日	てんそう苑に知的障がい者及び身体障がい者の訪問支援事業を開始する。
平成17年	3月31日		天宗瓜破園旧館2・3階耐震工事を完了（自己資金）
平成17年	4月	1日	天宗長吉園の定員262名を300名に変更する。（大阪市の要請）
平成17年	8月31日		平野地域在宅サービスステーション3階屋上の一部17㎡を訪問介護事業の事務所及び相談室として増築する（自己資金）
平成17年10月	1日		平野地域在宅サービスステーションに訪問介護事業を大阪府の認可を受け開始する。
平成18年	2月	1日	平野地域在宅サービスステーションの知的障がい者及び身体障がい者の訪問支援事業を開始する。
平成18年	4月	1日	てんそう苑と平野地域在宅サービスステーションに介護予防通所介護事業及び介護予防訪問介護事業を追加し実施する。
平成18年10月	1日		てんそう苑と平野地域在宅サービスステーションに障がい者立支援法に基づく障がい者等訪問介護事業を引き続き実施する。
平成18年10月	1日		てんそう苑に精神障がい者の派遣事業開始
平成19年	3月31日		平野地域在宅サービスステーションに障がい者等訪問介護事業を廃止する。
平成19年	4月12日		天宗第二瓜破園の園舎1棟の建物延面積を820.54㎡から794.42㎡へ変更する（錯誤判明のため）付属建物3戸46.71㎡を取り毀し倉庫2階建1戸37.54㎡に変更する。
平成20年	3月31日		天宗社会福祉専門学校 閉校
平成20年	4月	1日	天宗第二瓜破園の名称を天宗瓜破園東園に変更
平成20年	4月	1日	天宗社会福祉専門学校敷地。建物を天宗瓜破園に移管し変更する
平成20年	6月	1日	旧天宗社会福祉専門学校の2階部分を全面改修し天宗瓜破園の保育室等にし保育開始。
平成23年12月	1日		障がい者移動支援事業の内、視覚障がい者移動支援事業が同行援護として事業開始。
平成24年	4月	1日	大阪市立矢田第三保育所の運営委託を受諾し定員100名で保育開始する。
平成26年10月	28日		天宗瓜破東園の立替新築工事開始
平成27年	7月18日		天宗瓜破東園第1期建替工事完成
平成29年	3月30日		天宗瓜破東園第2期建替工事完成
平成29年	6月30日		天宗瓜破東園 園庭整備・外構工事 完成
平成29年	7月22日		天宗瓜破東園 竣工式
令和2年	1月22日		収益事業として（1）駐車場等及び空室賃貸業（2）保育用品販売事業を実施
令和4年	4月	1日	病児保育（体調不良児保育）実施

## 6. 令和4年度 年間保育日数・園児数・職員数 (合計)

- 日数・月の保育日数 ○ 園児数・標準時間保育児数と短時間保育児数
- 職員数・職員 (上段) 左側は常勤職員数 右側は1日6時間以上勤務パート職員数 (社会保険加入者)
- 職員数・職員 (中段) 左側は短時間勤務者の内、社会保険・雇用保険加入パート職員 右側は雇用保険未加入者 (短時間パート・アルバイト)
- 職員数・職員 (下段) 左側は保育士・看護師の派遣職員 右側はその他の派遣職員

	瓜 破 園		瓜破東園		長 吉 園		東住吉園		清見台園		矢田第三園		合 計	
日数	294日		286日		293日		290日		293日		294日			
区分	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時
0歳	83	24	119	25	84	57	72	19	26	17	44	24	428	166
1歳	283	27	310	113	314	36	199	82	80	23	106	49	1292	330
2歳	277	69	330	161	360	104	228	71	123	13	179	5	1497	423
3歳	402	89	473	108	422	156	197	158	60	11	117	60	1671	582
4歳	478	89	432	108	513	171	238	118	112	4	167	61	1940	551
5歳	463	161	395	123	523	137	242	96	85	0	199	52	1907	569
小計	1986	459	2059	681	2216	661	1176	544	486	25	812	251	8735	2621
職員	301	36	288	108	336	84	259	60	70	22	195	36	1449	346
職員	12	5	12	21	0	36	6	36	22	10	0	47	52	155
職員	0	0	0	8	0	24	6	0	46	58	0	0	52	90

総合計 園児延べ数 11,356名 (373名減少) 職員延べ数 2,144名 (153名減少)

0歳児 594名 (-38) 1歳児 1,622名 (+32) 2歳児 1,920名 (-159) 3歳児 2,253 (-234)

4歳児 2,491名 (+21) 5歳児 2,476名 (+5)

天宗東住吉園 支援事業利用者 職員数延べ 36人 年間利用者数 延べ 大人 908人 子ども 1021人 実施日延 244日

## 7 令和4年度 年間開所日数・利用者数・職員数

### 通所介護

	てんそう苑	平野地域デイ	合 計
延利用者数	5744	3509	9253 (771.1)
要支援 1	0	0	0 (月 0)
要支援 2	450	84	534 (月 44.5)
要介護 1	813	801	1614 (月 134.5)
要介護 2	1730	864	2594 (月 216.2)
要介護 3	846	876	1722 (月 143.5)
要介護 4	1101	381	1482 (月 123.5)
要介護 5	804	503	1307 (月 108.9)

平均利用者延べ数（日）	219.7	141	360.7（30）
事業日数	309	304	613（月51.1）
常勤職員	48	27	72（月6）
パート職員 1	36	59	95（月7.9）
パート職員 2	42	37	79（月6.6）
パート職員 3	78	24	102（月8.5）
派遣職員	39	0	39（月3.2）

パート職員1＝1日6時間以上勤務者（社会保険・雇用保険共加入者）

パート職員2＝1週20時間以上30時間勤務者（社会保険・雇用保険加入者）

パート職員3＝1週20時間以下勤務者（保険未加入者）

派遣職員＝派遣で勤務する職員（勤務時間不問）

### 訪問介護

	てんそう苑	平野地域デイ	合計
延提供件数	4057	1033	5090（月424.2）
介護給付	2991	958	3949（月329.1）
予防給付	1066	73	1139（月94.9）
介護利用者数	237	79	316（月26.3）
予防利用者数	189	18	207（月17.3）
利用者数小計	426	97	523（月43.6）
生活	1164	36	1200（月100）
身体（身体生活含）	1827	138	1965（月163.7）
予防	1066	99	1165（月97.1）
常勤職員	24	21	45（月3.8）
パート職員 1	0	0	0
登録ヘルパー	108	24	132（月11）

パート職員1＝1日6時間以上勤務者（社会保険・雇用保険共加入者）

登録ヘルパー＝登録されているヘルパー数

### 居宅介護支援（ケアマネ）

	てんそう苑	平野地域デイ	合計
延利用者数	1141	809	1950（月162.5）
要支援 1	123	79	202（月16.8）
要支援 2	189	156	345（月28.8）
要介護 1	134	170	304（月25.3）
要介護 2	309	192	501（月41.8）
要介護 3	184	91	275（月22.9）
要介護 4	129	97	226（月18.8）

要介護 5	73	24	97 (月 8.1)
常勤職員	36	24	60 (月 5)
パート職員 1	0	0	0

パート職員 1 = 1日6時間以上勤務者 (社会保険・雇用保険共加入者)

#### ブランチ

	てんそう苑	平野地域デイ	合計
延相談件数	1230	1378	2608 (月 217.3)
訪問	406	434	840 (月 70)
電話	724	831	1555 (月 129.6)
来所	17	89	106 (月 8.8)
その他	83	24	107 (月 8.9)
実件数	322	173	495 (月 41.2)
常勤職員	12	12	24 (月 2)

総合計 デイ利用者延べ人数 9,253名 訪問介護延提供件数 5,090件 ケアマネ  
利用者延べ人数 1,950名 ブランチ介護支援相談延べ人数 2,608名

## 8 施設設備関係

### (1) 固定資産物品の取得(10万円以上)

施設名	固定資産物品	購入業者名	金額(消費税含む)
法人本部	なし		
瓜破園	3階講堂舞台 ダイキンエアコン	わくわくカンパニー	163,900
	ニッサン軽自動車バン	(株)リバティ	1,192,994
瓜破東園	各階トイレ扇風機設置4台	フレーベル館	596,000
長吉園	ウレタンマット	ひかりのくに	132,000
	プロジェクター設備費用	コンテック(株)	232,860
東住吉園	なかよしリズムスタンド	学研エアマーケット(株)	140,000
	調理台 2台	(株)朝日リビング	528,000
	シューズラック 3台	(株)フレーベル館	370,000
子育て支援センター	グラビノーバ	(株)フレーベル館	300,000
	造形キャビネット	(株)フレーベル館	100,000
清見台園	ダイキンエアコン	(株)谷組	223,000
	三菱冷蔵庫	(株)上新電機	114,930
矢田第三保育所	自動体外式除細動器(AED)	国際セーフティ(株)	289,300

	食器消毒保管庫	(株)ビテイー	360,000
てんそう苑	自動ドア（内側）設備	ナブコドア	501,600
平野地域デイ	車いす用体重計	ライフマーク	153,650

(2) 施設設備及び修繕（10万円以上）

施設名	設備・整備・修繕名	業者名	金額（消費税含む）
法人本部	なし		
瓜破園	東館2階トイレ改修工事	わくわくカンパニー	1869,835
	西館1階便器取替工事	わくわくカンパニー	369,000
	東館3階講堂舞台天井調査工事	わくわくカンパニー	511,500
	東館3階講堂舞台添乗剥落防止工事	わくわくカンパニー	870,485
	3階講堂 天井ボード工事	わくわくカンパニー	398,640
	3階講堂 天井コンクリート補強工事	わくわくカンパニー	690,000
	3階エアコン取替工事	わくわくカンパニー	316,250
	日立エアコン修理（菊2）	日立	102,080
	防火扉基盤装置取替工事	防災プロジェクト	660,000
	1・3階トイレ床改修工事	わくわくカンパニー	1,314,307
	新館消防設備改修工事	防災プロジェクト	238,700
	蓄電池交換	防災プロジェクト	140,800
瓜破東園	なし		
長吉園	園庭遊具補修 ドライフレックス施工	(株)コトブキ	515,020
	別館3階腰壁改修、クロス壁修理	(有)タキシム	650,925
	ロックアップパネル部材設置(園庭遊具補修)	(株)コトブキ	429,000
	別館天井扇風機取替	(有)タキシム	397,000
	別館手洗配水管、プール下欄修理	(株)三晃設備	143,000
	落下防止パネル設置(園庭遊具)	(株)コトブキ	140,800
	本館1階トイレ、0歳児トイレ修理	(株)三晃設備	177,100
	天井扇風機、通路シェルター交換	(有)タキシム	186,560
東住吉園	調理室乾式工事	(株)朝日リビング	2,450,000
	乳児室畳張替え工事	(株)朝日リビング	319,000
	外壁塗装工事	(株)朝日リビング	1,500,000
	調理室給水管工事	(株)朝日リビング	170,000
清見台園	保育室床塗装工事・建具修理工事	(株)谷組	223,300
	幼児トイレ全面改修工事	(株)ビティ	4,994,000
矢田第三保育所	保育室換気扇取替	アトム三宅店	113,806



	水道管工事	(株) 朝日リビング	140,000
	2階トイレ床シート張替え工事	(株) 朝日リビング	223,000
	自動手洗い混合栓取替	ビテイー(株)	135,000
	給食室乾式化工事	ビテイー(株)	1,117,600
てんそう苑	網戸、鍵取替	ヤスタ建設(株)	275,330
平野地域デイ	2階浴室タイル工事	わくわくカンパニー	1,760,000
	エレベーター修理	サイタ工業	215,000